

国土交通委員会

委員一覧 (25名)

| | | | |
|-----|------------|-------------|----------------|
| 委員長 | 広田 一 (民主) | 北川イッセイ (自民) | 前田 武志 (民主) |
| 理事 | 江島 潔 (自民) | 酒井 庸行 (自民) | 山本 博司 (公明) |
| 理事 | 森屋 宏 (自民) | 中原 八一 (自民) | 室井 邦彦 (維新) |
| 理事 | 田城 郁 (民主) | 野上 浩太郎 (自民) | 辰巳 孝太郎 (共産) |
| 理事 | 増子 輝彦 (民主) | 山下 雄平 (自民) | 山口 和之 (元気) |
| 理事 | 河野 義博 (公明) | 脇 雅史 (自民) | 和田 政宗 (次代) |
| | 青木 一彦 (自民) | 渡辺 猛之 (自民) | 吉田 忠智 (社民) |
| | 大野 泰正 (自民) | 金子 洋一 (民主) | |
| | 太田 房江 (自民) | 田中 直紀 (民主) | (27. 2. 12 現在) |

(1) 審議概観

第189回国会において本委員会に付託された案件は、内閣提出法律案7件（うち本院先議1件）、衆議院提出法律案（国土交通委員長）1件及び承認案件1件の合計9件であり、いずれも可決又は承認した。

また、本委員会付託の請願11種類197件は、いずれも保留とした。

〔法律案等の審査〕

半島振興 半島振興法の一部を改正する法律案は、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

独立行政法人改革 独立行政法人に係る改革を推進するための国土交通省関係法律の整備に関する法律案は、独立行政法人の統合による効果と影響、日本人船員の増加に向けた海技教育機構等の取組、UR賃貸住宅居住者の居住の安定の確保等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

水管理・国土保全 水防法等の一部を改正する法律案は、高知県への委員派遣を行うとともに、下水道事業の運営体

制や地方自治体への財政支援の在り方及び下水道施設の老朽化対策、内水ハザードマップ等の作成支援と周知に向けた取組の必要性、地下街等における浸水対策、民間雨水貯留施設の設置に係る支援等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。

地域公共交通 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法の一部を改正する法律案は、地域公共交通に係る出資業務を機構に新設する意義、機構の出資基準の在り方と対象事業の見通し、地域公共交通ネットワークの維持に向けた取組の推進等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

鉄道・自動車・航空 旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案は、JR九州の完全民営化の在り方、赤字路線の維持及び輸送の安全の確保に向けた取組、税制特例の取扱い、JR北海道・四国・貨物三社の将来展望等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決され

た。なお、附帯決議が付された。

道路運送車両法及び自動車検査独立行政法人法の一部を改正する法律案は、自動車の基準などに関する国際協定の改定に対応した車両単位の相互承認制度を創設するとともに、図柄入りナンバープレートの導入、リコール制度に係る装置メーカーへの対策の強化、自動車検査独立行政法人と独立行政法人交通安全環境研究所の統合等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、タカタ製エアバッグのリコール問題に対する国の対応、図柄入りナンバープレートの導入の在り方、車両単位の相互承認制度を創設する意義、統合後の独立行政法人自動車技術総合機構の業務体制等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。

航空法の一部を改正する法律案は、ドローンなど無人航空機の事故等の状況や規制の在り方、飛行の承認等に際しての多様なニーズを踏まえた柔軟な運用、無人航空機の更なる利活用に向けた検討等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

建築 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律案は、法案提出の意義及び円滑な施行に向けた対策、建築物の省エネ性能向上に資する規制と誘導、住宅の断熱性の向上による居住者の健康増進等の効果、既存建築物の省エネ改修、中小工務店等への支援の充実等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

特定船舶 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件は、全会一致をもつ

て承認された。

〔国政調査等〕

2月26日～27日、高知県における国土の整備、交通政策の推進等に関する実情を調査し、もって今期国会への提出を予定されている水防法等の一部を改正する法律案の審査に資するための委員派遣を行った。

3月24日、国土交通行政の基本施策について、太田国土交通大臣から所信を聴取した。

同日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

3月26日、国土交通行政の基本施策について質疑を行い、東洋ゴム工業の免震ゴム性能不正事案に対する国土交通省の対応状況、人口減少社会における「コンパクト・プラス・ネットワーク」の実現方法、指定廃棄物等を中間貯蔵施設に安全・円滑に搬送するための取組、改正タクシー特措法に基づく特定地域の指定基準の在り方と供給過剰解消の実効性、ウーバー社によるライドシェアサービスの実証実験に対する国土交通省の対応状況、自動車点検整備の促進及び無車検・無保険車対策の強化、港湾におけるクルーズ船の受入環境の整備、建設残土の適正処理に向けた法制化の検討の必要性、サービス付き高齢者向け住宅の整備及び高齢者住宅の在り方、東日本大震災の被災地における防潮堤の整備の在り方、改正タクシー特措法の施行後の状況などの諸問題が取り上げられた。

4月7日、予算委員会から委嘱された平成27年度国土交通省予算の審査を行い、太田国土交通大臣から説明を聴取した後、質疑を行い、公共事業の安定的・持続的な確保に向けた国民のコンセンサスづく

り、東日本大震災の集中復興期間終了後の復興の在り方に関する国土交通大臣の認識、中間貯蔵施設への指定廃棄物の搬入を見据えた常磐自動車道におけるIC新設の見通し、東京オリンピック・パラリンピックに備えた国主導による航空保安体制の強化、内航海運及びトラック業界における労働条件・就業環境の改善に向けた具体的取組、港湾の果たす役割に対する国土交通大臣の見解、観光振興に資する無電柱化の今後の整備方針及び広域観光周遊ルートの形成、70年前の都市計画に基づく特定整備路線の道路を民主的手続により再検討する必要性、東京オリンピック・パラリンピックに向けた交通機関のバリアフリー化の推進、国が整備した防潮堤について宮城県の耐震基準見直しに伴い国負担で追加工事を行う理由、第一種貨物利用運送事業に関する実態調査結果を踏まえた対策などの諸問題が取り上げられた。

5月14日、質疑を行い、東洋ゴム工業による免震材料の不正事案の社会的影響及び責任についての社長の認識、国が目指す国土像と地方公共団体の計画の整合性、徳島空港など自衛隊との共用空港における重大事案の再発防止に向けた取組、免震材料の不正事案に対する国土交通省の見解及び東洋ゴム工業の再発防止策、建築材料の品質に係る大臣認定制度の在り方、鉄道事業の安全を確保するための人材育成及び技術・技能継承の重要性、箱根山大涌谷周辺の火山活動による風評被害対策、クルーズ振興に向けた国土交通省の取組及び成果、住宅扶助基準見直しにより最低居住面積水準未滿の住居への転居指導がなされる懸念、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への入居円滑化に向けた取組、震災復興事業において防潮

堤整備事業の費用を自治体に一部負担させることの必要性、JR東日本の山手線電化柱倒壊事案に対する国土交通省の対応などの諸問題が取り上げられた。

6月16日、質疑を行い、鉄道施設及び車両のバリアフリー化推進に向けた国土交通省の取組、東日本大震災被災地の道路整備事業における被災自治体の財政負担の在り方、中間貯蔵施設の建設及び搬入準備のための地権者・トラック業界等との協議の状況、重大インシデントが発生した那覇空港の管制運用等に対する国土交通省の認識、航空機の安全運航の確保のための対策、国際コンテナ戦略港湾政策の在り方及び港湾運営会社の経営統合の状況、国際バルク戦略港湾の競争力強化に向けた取組、大阪国際空港米軍ヘリ緊急着陸情報の地元自治体への提供に関する政府の対応、福島観光の振興及び広域観光周遊ルート（東北ルート）形成に対する国の支援策、東日本大震災被災地での防潮堤整備における住民合意の在り方、重要影響事態等における民間運輸事業者に対する協力要請についての政府の見解、神戸空港の活用に向けた運航規制の緩和の必要性などの諸問題が取り上げられた。

7月2日、質疑を行い、東海道新幹線の火災事故を踏まえたセキュリティ対策の再検証の必要性、インターネットを介して一般住宅等に宿泊者をあつせんする民泊サービスの規制の必要性、自家用自動車を利用した相乗りサービスの提供に係る法令上の課題、自動車安全特別会計の積立金の取崩しの状況及び一般会計繰入金の繰戻しの必要性、広域観光周遊ルート形成促進事業の認定ルートにおける継続的な取組の必要性、地方創生と近畿圏及び中部圏における都市の国際競争力強

化を両立させるための施策、統合型リゾートにおけるカジノ導入に伴う社会的影響に対する政府の認識、「日本版CCRC構想」の推進に向けた国土交通省の取組、東日本大震災被災地の防潮堤整備における地元住民との合意の在り方などの諸問題が取り上げられた。

7月28日、福島復興・再生及び東京電力福島第一原子力発電所の現況に関する実情調査のための視察を行った。

9月8日、質疑を行い、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金に関する所要の予算の確保、常磐・磐越自動車道の4車線化及び福島の観光振興のため

の取組、8月に閣議決定された国土形成計画の推進に向けた国土交通大臣の決意、多発するJR東日本の事故等を受けた鉄道の安全対策、独立行政法人自動車事故対策機構の安全指導業務への民間参入促進、広島土砂災害・台風第11号被害及び南海トラフ地震に係る防災対策の推進、高速鉄道の海外展開の推進及びそのための鉄道の安全性・信頼性の維持・向上方策、日本航空の再建に係る被解雇者の職場復帰の必要性、JR只見線の全線復旧及び観光への活用の必要性、東日本大震災被災地における防潮堤整備の在り方などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成27年2月12日(木) (第1回)

- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- 委員派遣を行うことを決定した。

○平成27年3月24日(火) (第2回)

- 国土交通行政の基本施策に関する件について太田国土交通大臣から所信を聴いた。
- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成27年3月26日(木) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国土交通行政の基本施策に関する件について太田国土交通大臣、西村国土交通副大臣、北川国土交通副大臣、青木国土交通大臣政務官、福山環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

江島潔君(自民)、増子輝彦君(民主)、田城郁君(民主)、金子洋一君(民主)、河野義博君(公明)、室井邦彦君(維新)、辰巳孝太郎君(共産)、山口和之君(元気)、和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)

○平成27年3月31日(火) (第4回)

- 半島振興法の一部を改正する法律案(衆第9号)(衆議院提出)について提出者衆議院国

土交通委員長今村雅弘君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

(衆第9号)

賛成会派 自民、民主、公明、維新、共産、元気、次代、社民

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成27年4月7日(火) (第5回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十七年度一般会計予算(衆議院送付) 平成二十七年度特別会計予算(衆議院送付) 平成二十七年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(国土交通省所管)について太田国土交通大臣から説明を聴いた後、同大臣、北川国土交通副大臣、あべ農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

森屋宏君(自民)、増子輝彦君(民主)、金子洋一君(民主)、山本博司君(公明)、室井邦彦君(維新)、小池晃君(共産)、山口和之君(元気)、和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成27年4月14日(火) (第6回)

- 独立行政法人に係る改革を推進するための国土交通省関係法律の整備に関する法律案(閣法第48号)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年4月16日(木) (第7回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 独立行政法人に係る改革を推進するための国土交通省関係法律の整備に関する法律案(閣法第48号)について太田国土交通大臣、西村国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

山下雄平君(自民)、金子洋一君(民主)、
河野義博君(公明)、室井邦彦君(維新)、
辰巳孝太郎君(共産)、山口和之君(元気)、
和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)

(閣法第48号)

賛成会派 自民、民主、公明、維新、元気、
次代

反対会派 共産、社民

なお、附帯決議を行った。

○平成27年4月23日(木) (第8回)

- 水防法等の一部を改正する法律案(閣法第18号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年5月12日(火) (第9回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 水防法等の一部を改正する法律案(閣法第18号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣、北川国土交通副大臣、うへの国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

酒井庸行君(自民)、田城郁君(民主)、山
本博司君(公明)、室井邦彦君(維新)、辰
巳孝太郎君(共産)、山口和之君(元気)、
和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)

(閣法第18号)

賛成会派 自民、民主、公明、維新、共産、
元気、次代、社民

反対会派 なし

○平成27年5月14日(木) (第10回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 参考人の出席をを求めることを決定した。
- 東洋ゴム工業による免震材料の不正事案に関する件、観光立国の推進に関する件、航空機の安全運航に関する件、鉄道の安全対策に関する件、住宅確保要配慮者の居住の安定確保に関する件等について太田国土交通大臣、永岡厚生労働副大臣、長島復興副大臣、政府参考人、参考人東洋ゴム工業株式会社代表取締役社長山本卓司君及び同株式会社取締役常務執行役員伊藤和行君に対し質疑を行った。

[質疑者]

森屋宏君(自民)、大野泰正君(自民)、増
子輝彦君(民主)、田城郁君(民主)、金子
洋一君(民主)、河野義博君(公明)、室井
邦彦君(維新)、辰巳孝太郎君(共産)、山
口和之君(元気)、和田政宗君(次代)、吉
田忠智君(社民)

- 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法の一部を改正する法律案(閣法第19号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年5月19日(火) (第11回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法の一部を改正する法律案(閣法第19号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣、西村国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

大野泰正君(自民)、田中直紀君(民主)、
河野義博君(公明)、室井邦彦君(維新)、
辰巳孝太郎君(共産)、山口和之君(元気)、
和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)

(閣法第19号)

賛成会派 自民、民主、公明、維新、元気、
次代、社民

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

○平成27年5月21日(木) (第12回)

- 旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第25号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年6月2日(火) (第13回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第25号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣、北川国土交通副大臣、鈴木国土交通大臣政務官、政府参考人、参考人九州旅客鉄道株式会社代表取締役社長青柳俊彦君、日本貨物鉄道株式会社代表取締役社長田村修二君、北海道旅客鉄道株式会社代表取締役社長島田修君及び四国旅客鉄道株式会社代表取締役社長泉雅文君に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

太田房江君(自民)、山下雄平君(自民)、増子輝彦君(民主)、田城郁君(民主)、金子洋一君(民主)、河野義博君(公明)、室井邦彦君(維新)、辰巳孝太郎君(共産)、山口和之君(元気)、和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)

(閣法第25号)

賛成会派 自民、民主、公明、維新、元気、次代、社民

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

○平成27年6月11日(木) (第14回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 道路運送車両法及び自動車検査独立行政法人法の一部を改正する法律案(閣法第46号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた後、同大臣、北川国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局した。

[質疑者]

酒井庸行君(自民)、田城郁君(民主)、山

本博司君(公明)、室井邦彦君(維新)、辰巳孝太郎君(共産)、山口和之君(元気)、和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)

○平成27年6月16日(火) (第15回)

- 道路運送車両法及び自動車検査独立行政法人法の一部を改正する法律案(閣法第46号)(衆議院送付)について討論の後、可決した。

(閣法第46号)

賛成会派 自民、民主、公明、維新、元気、次代、社民

反対会派 共産

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 鉄道施設及び車両のバリアフリー化に関する件、東日本大震災被災地の道路整備事業における自治体負担に関する件、航空の安全確保に関する件、国際コンテナ戦略港湾及び国際バルク戦略港湾に関する件、大阪国際空港の米軍ヘリ緊急着陸事案に関する件、防潮堤整備における住民合意の在り方に関する件、重要影響事態等に係る民間運輸事業者への協力要請に関する件、神戸空港の運航規制の緩和に関する件等について太田国土交通大臣、長島復興副大臣、小里環境副大臣、小泉復興大臣政務官、佐藤農林水産大臣政務官、竹谷財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

山下雄平君(自民)、増子輝彦君(民主)、金子洋一君(民主)、河野義博君(公明)、辰巳孝太郎君(共産)、山口和之君(元気)、和田政宗君(次代)、吉田忠智君(社民)、清水貴之君(維新)

○平成27年6月18日(木) (第16回)

- 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律案(閣法第58号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年6月30日(火) (第17回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律案(閣法第58号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣、北村環境副大臣、北川国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を

行った後、可決した。

〔質疑者〕

森屋宏君（自民）、前田武志君（民主）、山本博司君（公明）、藤巻健史君（維新）、辰巳孝太郎君（共産）、山口和之君（元気）、和田政宗君（次代）、吉田忠智君（社民）

（閣法第58号）

賛成会派 自民、民主、公明、維新、共産、元気、次代、社民

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成27年7月2日(木) (第18回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 新幹線の安全対策に関する件、インターネットを通じた民泊サービス及び自家用車の相乗りサービスの規制に関する件、自動車安全特別会計の一般会計繰入金に関する件、観光立国の推進に関する件、地方創生及び大都市圏整備計画に関する件、統合型リゾートに関する件、日本版C C R C構想の推進に関する件、防潮堤整備における住民合意に関する件等について太田国土交通大臣、西村国土交通副大臣、永岡厚生労働副大臣、山本文部科学大臣政務官、佐藤農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

太田房江君（自民）、吉田忠智君（社民）、田城郁君（民主）、金子洋一君（民主）、河野義博君（公明）、室井邦彦君（維新）、辰巳孝太郎君（共産）、山口和之君（元気）、和田政宗君（次代）

- 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（閣承認第3号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた後、承認すべきものと議決した。

（閣承認第3号）

賛成会派 自民、民主、公明、維新、共産、元気、次代、社民

反対会派 なし

○平成27年9月1日(火) (第19回)

- 理事の補欠選任を行った。

- 航空法の一部を改正する法律案(閣法第75号)（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年9月3日(木) (第20回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 航空法の一部を改正する法律案(閣法第75号)（衆議院送付）について太田国土交通大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

大野泰正君（自民）、金子洋一君（民主）、河野義博君（公明）、室井邦彦君（維新）、辰巳孝太郎君（共産）、山口和之君（元気）、和田政宗君（次代）、又市征治君（社民）

（閣法第75号）

賛成会派 自民、民主、公明、維新、共産、元気、次代、社民、無

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成27年9月8日(火) (第21回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 社会資本整備のための予算確保に関する件、福島復興施策の強化に関する件、鉄道の安全対策に関する件、自動車事故対策機構の安全指導業務への民間参入促進に関する件、防災対策の推進に関する件、高速鉄道の海外展開に向けた取組に関する件、日本航空の再建に係る雇用問題に関する件、J R只見線の復旧及び観光への活用に関する件、防潮堤整備の在り方に関する件等について太田国土交通大臣、西村国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

酒井庸行君（自民）、増子輝彦君（民主）、金子洋一君（民主）、山本博司君（公明）、室井邦彦君（維新）、辰巳孝太郎君（共産）、山口和之君（元気）、和田政宗君（次代）

○平成27年9月25日(金) (第22回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 請願第244号外196件を審査した。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

の継続調査要求書を提出することを決定した。

- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成27年2月26日（木）、27日（金）

- 高知県における国土の整備、交通政策の推進等に関する実情を調査し、もって今期国会への提出を予定されている水防法等の一部を改正する法律案の審査に資するため

〔派遣地〕

高知県

〔派遣委員〕

広田一君（民主）、江島潔君（自民）、森屋宏君（自民）、田城郁君（民主）、増子輝彦君（民主）、河野義博君（公明）、室井邦彦君（維新）、辰巳孝太郎君（共産）、和田政宗君（次代）